

会報

国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

117号

2020年2月19日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局
千葉市中央区要町2-8 DCC会館内
TEL 043-222-7207
nationwidemovement@yahoo.co.jp

中あ 労働委員署名運動を開始

政治和解から10年 改めて国鉄闘争の旗を掲げよう
2・16 国鉄集会で新たな闘いを決意



国鉄分割・民営化による解雇から33年となる2月16日、国鉄闘争全国運動は葛西区民館（東京都江戸川区）で国鉄集会を開催した。

フサイクルの時のようなくやしい思いはしたくない」と職名廃止・ジョブローテーションとの闘いの決意を語った。

国鉄闘争全国運動呼びかけ人の金元重さんが開会あいさつ。10年の闘いを振り返り、全国運動の多彩な呼びかけ人をあらためて紹介し、新しいステージを開く正念場だとして、国鉄1047名解雇撤回闘争の新たな闘いとJRにおける労組破壊や職名廃止との闘いなどを呼びかけた。

は、全国運動呼びかけ人の花輪不二男さん、東京西部ユニオン鈴コン分会の吉本さん、映画『棘』の杉浦監督、プロデューサーの平林さんらが登壇。「大きな闘いを燃え上がらせよう」と全体の奮起を促した。

続いて動労千葉の関道利委員長の報告。JR会社の労組破壊攻撃の中で東労組から東京・八王子・水戸の3地本が分裂して新組合を結成したことを明らかにし、会社と闘うのではなく組合財産をめぐって争う幹部連中を断罪した。

最後に全金本山労組の長谷武志さんがまとめのあいさつと団結カンパニーを行った。



組織破壊攻撃を許すな！ 木更津運輸区で抗議行動

動労千葉の木更津支部長に対してJR会社が減給とCTSへの強制出向処分を通知してきた。2月20日、木更津運輸区で緊急の抗議行動が関わった。

支援する会が 街頭宣伝開始

「運転士」「車掌」職名廃止に反対して動労千葉を支援する会が千葉や神奈川、埼玉など各地で宣伝活動を開始した。

2月15日のJR東神奈川駅前でチラシ配りでは「本当?」「それは大変だ」の声も。参加者も「乗客の安全や列車の安全な運行が破壊されることをもっと訴えていくことが必要だと痛感」との感想（裏面・キャンペーンの訴えも参照ください）。

運転士・車掌職名廃止反対！ 不当配転攻撃粉碎

3・14春闘総決起集会へ大結集を

3月タイ改は、ジョブローテーション・運転士・車掌の職名廃止という重大情勢の中での闘いです。鉄道150年の歴史の中で断じて認めることができない闘いです。

共に、ワンマン運転の拡大を阻止しよう。CTS全事業所で一律時給を訴えます。

3・14動労千葉総決起集会

3月14日（土）13時30分
千葉市文化センター5階セミナー室

北嶋副委員長への配転攻撃を絶対に許すな！ 運転士の経験や誇りを

地域「車掌は必要だ」の怒りと

時廣書記長の解雇撤回を

動労神奈川が中央労働委員会闘争

動労神奈川は1月31日、JR東日本環境アクセスによる時廣慎一書記長の解雇撤回を求めて中央労働委員会を闘いました。中労委では、動労神奈川の時廣書記長、桑原副委員長、環境アクセス小田原事業所の飯田所

長、橋本常務の4人の審問が行われました。

時廣書記長は、環境アクセスの報告書について「ここに書かれていることは間違っている」とキツパリと答え、具体的に反論しました。そして「自分の解雇撤回、非正規職撤廃の闘いは、自分一人の問題じゃなくて、みんなの問題」「すぐに解雇するような会社が多いが、解雇させないような社会にしたい」と語りました。

桑原副委員長は、環境ア



クセスでの24時間の徹夜勤務が3回続く「3徹勤務」を弾劾しました。労働者に大変な負担を強いる24時間勤務が3回も続く勤務はあまりに過酷です。安全問題にも直結します。桑原さんは環境アクセスの管理職に

よるパワハラや雇
い止め、環境アク
セスの不当労働行
為を弾劾し「時廣
さんを職場に戻
せ」と訴えました。

審問には動労総連合の30人を超える仲間が集まり、国鉄1047名解雇撤回と2・16国鉄集会への結集を訴えて宣伝活動を展開しました。

現在、JR関連会社による非正規職解雇に対し、動労神奈川、動労西日本、動労総連合・新潟、動労東京が中労委で闘いを展開しています。1047名解雇について、千葉県労働委員会についても、千葉県労働委員会との反動決定を覆す闘いが東京高裁と中央労働委員会を舞台に新たな闘いが始まります。

宣伝行動では、動労千葉争議団の中村仁さん、動労総連合1047協議会の小玉忠憲代表、動労総連合・九州の羽廣憲委員長が「非正規職の青年の解雇を許さない。そのためには1047名解雇を必ず撤回させる」と訴えました。

攻撃を圧倒する職場・街頭での大宣伝を

JRで進行する攻撃

JR東日本は4月1日から「新たなジョブローテーション」を実施すると提案しています。その内容は次のとおりです。

- ・車掌試験、運転士試験を廃止する。今後の乗務員への異動は、任用の基準により扱う。
- ・車掌を経ずに運転士になることを可能とする。
- ・車掌及び運転士の職名を廃止し、「乗務係」に統一する。
- ・駅配属の中途採用者が乗務員に異動することも可能とする。

もなくなる」「乗務員は将来、輸送サービススタッフになる」と回答しています。「いずれ乗務員という仕事はなくなるのだから、身の振り方を考えておけ」と言わんばかりです。

経営構想「変革2027」では、経営の基軸はSuicaであり、鉄道業務はすべて「外部化」とすると宣言しています。そして鉄道業務の各部門で、全面的な機械化・自動化、AI・IT化と、すべてを別会社化・子会社化していく構想がう

ちだされています。

2月10日には、東労組3地本(東京・八王子・水戸)で分裂が起こり、新労組「JR東日本輸送サービス労働組合」(約2千人)が結成されています。それは18年2月以降のJR東による東労組解体「労組なき社会」攻撃が新たな段階に入ったことを示しています。

「常識」では考えられないものです。

JR東の転換

攻撃は明らかにこれまでと次元が違います。背景にはJR東が「鉄道会社」であること自身からの転換があります。鉄道は「企業としての強み」の一つではないということです。

例えば、「変革2027」には「すべての「基盤」である「信頼」というブランド」の上に「輸送サービス」へIT・S

関西生コン労働組合の弾圧を許さない東京の会・結成集会

3月15日(日)

開場 午後1時30分
開始 午後2時

千駄ヶ谷区民館
2F ホール

(JR「原宿駅」徒歩10分、東京メトロ「明治神宮前駅」北参道駅いすれも徒歩8分)



《講演》

熊沢 誠さん

(労働研究者・甲南大学名誉教授)

—「権力はなぜ関西生コン支部労組の弾圧に狂奔するのか」



《特別アピール》

全日本建設運輸連帯労働組合・関西地区生コン支部より

《共同代表》

花輪不二男(鈴コン支援共闘呼びかけ人代表)／藤田正人(東京弁護士会)／吉本伸幸(東京西部ユニオン鈴木コンクリート工業分会書記長)

(呼びかけ人) ※順不同 2月1日現在
金元重(千葉商科大学教授)／木下武男(労働社会学者・元昭和女子大学教授)／木下徹郎(第二東京弁護士会)／皆川学(元NHKプロデューサー)／杉浦弘子(映画監督)／平林猛(ジャーナリスト)／中村仁(国鉄千葉動力車労働組合書記次長)／永田雅章(国鉄千葉動力車労働組合OB会会長)／洞口朋子(杉並区議会議員)／山口弘宣(日本機械工業労働組合執行委員長)／吉野元久(国鉄東京動力車労働組合執行委員長)

連絡先

〒167-0032 東京都杉並区天沼2-3-7 さかいビル2A
東京西部ユニオン気付 TEL 03-3220-7473 FAX 03-5930-6136



「職名廃止反対」の大キャンペーンへ

uicaサービスへ生活サービスが並列で並ぶ表現が出てきます。鉄道の安全は「ブランドイメージ」にすぎない位置づけです。

狙いは、「乗務員が職名まで廃止されるのか」という形で、JRの労働者全体に「これまで

現場労働者の意識

4月1日に職名廃止すると、乗務員や車掌の仕事がその時点で変わるわけではありません。自動運転導入やドラ

ているから、鉄道の技術を外外部化することも、乗務員を切り捨てることも、場合によっては鉄道事業そのものから撤退することもできる。1月12日付ビジネスジャーナルでは「JR九州、完全民営化で鉄道事業が、副業化」：赤字なら「鉄道撤退」も選択肢に」との記事が掲載されています。

その転換がもつとも表れているのが運転士・車掌の職名廃止です。鉄道業務の外注化・別会社化をJR以上に進めている私鉄でも「運転士を大切にしないなどありえない」という感覚です。あくまで「鉄道会社」である以上、運転士だけは手放せない。それが鉄道会社としての意識です。

もちろん質的に転換した攻撃一つひとつへの反撃は決定的に重要です。その中で、職名廃止は「鉄道会社」からの転換と対決する意義があります。

現場労働者の意識

4月1日に職名廃止すると、乗務員や車掌の仕事がその時点で変わるわけではありません。自動運転導入やドラ

もちろん質的に転換した攻撃一つひとつへの反撃は決定的に重要です。その中で、職名廃止は「鉄道会社」からの転換と対決する意義があります。

現場労働者の意識

4月1日に職名廃止すると、乗務員や車掌の仕事がその時点で変わるわけではありません。自動運転導入やドラ

現場労働者の意識

4月1日に職名廃止すると、乗務員や車掌の仕事がその時点で変わるわけではありません。自動運転導入やドラ

現場労働者の意識

4月1日に職名廃止すると、乗務員や車掌の仕事がその時点で変わるわけではありません。自動運転導入やドラ

現場労働者の意識

現場労働者は、これまでと違う攻撃が進行しているというこ

現場労働者は、これまでと違う攻撃が進行しているというこ

現場労働者は、これまでと違う攻撃が進行しているというこ

現場労働者は、これまでと違う攻撃が進行しているというこ

現場労働者は、これまでと違う攻撃が進行しているというこ

現場労働者は、これまでと違う攻撃が進行しているというこ

現場労働者は、これまでと違う攻撃が進行しているというこ

現場労働者は、これまでと違う攻撃が進行しているというこ